

【表紙】	
【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年10月3日
【発行者の名称】	ルーマニア (Romania)
【代表者の役職氏名】	マルチェル - イオアン・ボロシュ (Marcel - Ioan Bolo ⁰² ₁₉) 財務相 (Minister of Finance)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士 吉井 一浩
【住所】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03-6775-1000
【事務連絡者氏名】	弁護士 上石 涼太 同 岡 勇輝
【住所】	東京都千代田区大手町一丁目1番1号 大手町パークビルディング アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
【電話番号】	03-6775-1000
【縦覧に供する場所】	該当なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2024年9月18日付で提出した有価証券届出書（2024年9月30日付で提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み。）につき、第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）の募集を取り止めることとなりましたので、関連する事項を訂正するため、本訂正届出書を提出します。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集債券に関する基本事項

2 募集要項

3 利息支払の方法

4 償還の方法

第5 その他の記載事項

3【訂正箇所】

訂正箇所は、下線で示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集債券に関する基本事項】

<訂正前>

注： 本「第1 募集債券に関する基本事項」には、発行者として財務省を通じて行為するルーマニア（以下「**発行者**」という。）が発行する第1回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第1回円貨債券**」という。）、第2回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第2回円貨債券**」という。）、第3回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第3回円貨債券**」という。）、第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第4回円貨債券**」という。）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第5回円貨債券**」という。）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第6回円貨債券**」という。）についての記載がなされている。一定の記載事項について、それぞれの回号ごとに異なる取扱いがなされる場合、または別々に記載した方が分かりやすいと思われる場合には、<第1回円貨債券>、<第2回円貨債券>、<第3回円貨債券>、<第4回円貨債券>、<第5回円貨債券>および<第6回円貨債券>の見出しの下にそれぞれの回号ごとに記載内容を分けて記載している。その場合、<第1回円貨債券>、<第2回円貨債券>、<第3回円貨債券>、<第4回円貨債券>、<第5回円貨債券>および<第6回円貨債券>の見出しの下に記載された「本債券」および「共同主幹事会社」という用語は、それぞれの回号にかかる各用語を指し、いずれかの回号に関する記述において他の箇所の記載内容に言及する場合は、当該回号に関する関連見出しの下に記載される内容を指す。それぞれの回号の記載内容に差異がない場合または一定事項を除き差異がない場合は、それぞれの回号に関する記載内容は共通のものとしてまとめ、かつ例外事項があればこれを示して記載している。まとめて記載した場合、これらの回号、それぞれの回号の債権者、それぞれの回号の債券の要項およびそれぞれの回号にかかる財務代理人は単に、それぞれ「**本債券**」、「**本債権者**」、「**債券の要項**」および「**財務代理人**」と総称する。ただし、かかる表示は、それぞれの回号の債券が同一種類の債券を構成することを意味するものではないことに留意されたい。債券の債権者は、かかる債権者が保有するそれぞれの回号の債券に従った当該債券に基づく権利を有する。

本書に記載されているとおり、発行者は、6本の債券を起債する予定であるが、本債券の需要状況を勘案したうえで、その1本または複数本について、本書の効力発生の当日までの間に募集を取り止める可能性がある。

<訂正後>

注： 本「第1 募集債券に関する基本事項」には、発行者として財務省を通じて行為するルーマニア（以下「**発行者**」という。）が発行する第1回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第1回円貨債券**」という。）、第2回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第2回円貨債券**」という。）および第3回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）（以下「**第3回円貨債券**」という。）についての記載がなされている。一定の記載事項について、それぞれの回号ごとに異なる取扱いがなされる場合、または別々に記載した方が分かりやすいと思われる場合には、<第1回円貨債券>、<第2回円貨債券>および<第3回円貨債券>の見出しの下にそれぞれの回号ごとに記載内容を分けて記載している。その場合、<第1回円貨債券>、<第2回円貨債券>および<第3回円貨債券>の見出しの下に記載された「本債券」および「共同主幹事会社」という用語は、それぞれの回号にかかる各用語を指し、いずれかの回号に関する記述において他の箇所の記載内容に言及する場合は、当該回号に関する関連見出しの下に記載される内容を指す。それぞれの回号の記載内容に差異がない場合または一定事項を除き差異がない場合は、それぞれの回号に関する記載内容は共通のものとしてまとめ、かつ例外事項があればこれを示して記載している。まとめて記載した場合、これらの回号、それぞれの回号の債権者、それぞれの回号の債券の要項およびそれぞれの回号にかかる財務代理人は単に、それぞれ「**本債券**」、「**本債権者**」、「**債券の要項**」および「**財務代理人**」と総称する。ただし、かかる表示は、それぞれの回号の債券が同一種類の債券を構成することを意味するものではないことに留意されたい。債券の債権者は、かかる債権者が保有するそれぞれの回号の債券に従った当該債券に基づく権利を有する。

本書に記載されているとおり、発行者は、3本の債券を起債する。

（注）第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）の募集は取り止めております。

2 募集要項

< 訂正前 >

（前 略）

< 第4回円貨債券 >

債券の名称	第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円（予定）(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円（予定）(注2)	利 率	年（未定）％ （年2.80％～3.80％を 仮条件とする。）(注3)
償還期限	2034年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

< 第5回円貨債券 >

債券の名称	第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円（予定）(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円（予定）(注2)	利 率	年（未定）％ （年3.20％～4.20％を 仮条件とする。）(注3)
償還期限	2039年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

< 第6回円貨債券 >

債券の名称	第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）		
記名・無記名の別	該当なし(注1)	券面総額	50億円（予定）(注2)
各債券の金額	1億円	発行価格	各債券の金額100円につき100円
発行価額の総額	50億円（予定）(注2)	利 率	年（未定）％ （年3.50％～4.50％を 仮条件とする。）(注3)
償還期限	2044年10月11日(注4)	申込期間	2024年10月4日(注5)
申込証拠金	なし	払込期日	2024年10月11日(注6)
申込取扱場所	別項記載の各金融商品取引業者の日本国内における本店および各支店		

（中 略）

引受けの契約の内容

(中 略)

< 第4回円貨債券 >

元引受契約を締結する金融商品取引業者		引受金額 (百万円)
会 社 名	住 所	
<u>大和証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内一丁目9番1号</u>	<u>共同主幹事会社が連帯して本債券の発行総額を引受けるので、個々の共同主幹事会社の引受金額はない。</u>
<u>みずほ証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区大手町一丁目5番1号</u> <u>大手町ファーストスクエア</u>	
<u>野村證券株式会社</u>	<u>東京都中央区日本橋一丁目13番1号</u>	
<u>S M B C 日興証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内三丁目3番1号</u>	
合計		<u>5,000 (予定)</u>

< 第5回円貨債券 >

元引受契約を締結する金融商品取引業者		引受金額 (百万円)
会 社 名	住 所	
<u>大和証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内一丁目9番1号</u>	<u>共同主幹事会社が連帯して本債券の発行総額を引受けるので、個々の共同主幹事会社の引受金額はない。</u>
<u>みずほ証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区大手町一丁目5番1号</u> <u>大手町ファーストスクエア</u>	
<u>野村證券株式会社</u>	<u>東京都中央区日本橋一丁目13番1号</u>	
<u>S M B C 日興証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内三丁目3番1号</u>	
合計		<u>5,000 (予定)</u>

< 第6回円貨債券 >

元引受契約を締結する金融商品取引業者		引受金額 (百万円)
会 社 名	住 所	
<u>大和証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内一丁目9番1号</u>	<u>共同主幹事会社が連帯して本債券の発行総額を引受けるので、個々の共同主幹事会社の引受金額はない。</u>
<u>みずほ証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区大手町一丁目5番1号</u> <u>大手町ファーストスクエア</u>	
<u>野村證券株式会社</u>	<u>東京都中央区日本橋一丁目13番1号</u>	
<u>S M B C 日興証券株式会社</u>	<u>東京都千代田区丸の内三丁目3番1号</u>	
合計		<u>5,000 (予定)</u>

(後 略)

<訂正後>

（前 略）

（注）第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）に関する情報を削除しております。

（中 略）

引受けの契約の内容

（中 略）

（注）第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）に関する情報を削除しております。

（後 略）

3 利息支払の方法

<訂正前>

（前 略）

<第4回円貨債券>

本債券の利息は、2024年10月12日（同日を含む。）からこれを付し、毎年4月11日および10月11日の年2回、各々その日（同日を含む。）までの6ヶ月分を支払う。

<第5回円貨債券>

本債券の利息は、2024年10月12日（同日を含む。）からこれを付し、毎年4月11日および10月11日の年2回、各々その日（同日を含む。）までの6ヶ月分を支払う。

<第6回円貨債券>

本債券の利息は、2024年10月12日（同日を含む。）からこれを付し、毎年4月11日および10月11日の年2回、各々その日（同日を含む。）までの6ヶ月分を支払う。

（後 略）

<訂正後>

（前 略）

（注）第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）に関する情報を削除しております。

（後 略）

4 償還の方法

< 訂正前 >

(1) 満期償還

(中 略)

< 第4回円貨債券 >

本債券は、それまでに償還されまたは買入消却されていない限り、2034年10月11日に本債券の金額と同額で償還される。

< 第5回円貨債券 >

本債券は、それまでに償還されまたは買入消却されていない限り、2039年10月11日に本債券の金額と同額で償還される。

< 第6回円貨債券 >

本債券は、それまでに償還されまたは買入消却されていない限り、2044年10月11日に本債券の金額と同額で償還される。

(後 略)

< 訂正後 >

(1) 満期償還

(中 略)

(注) 第4回ルーマニア円貨債券 (2024) (グリーンボンド) 、第5回ルーマニア円貨債券 (2024) (グリーンボンド) および第6回ルーマニア円貨債券 (2024) (グリーンボンド) に関する情報を削除しております。

(後 略)

第 5 【その他の記載事項】

債券発行届出目論見書の表紙および表紙裏の記載事項

< 訂正前 >

債券発行届出目論見書の表紙に発行者の名称および国章、本債券の名称ならびに共同主幹事会社の名称を記載する。

(後 略)

< 訂正後 >

債券発行届出目論見書の表紙に発行者の名称および国章、本債券の名称、共同主幹事会社の名称ならびに以下の記述を記載する。

「（注）第4回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）、第5回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）および第6回ルーマニア円貨債券（2024）（グリーンボンド）の募集は取り止めております。」

（後 略）